

## 第3回 地球温暖化対策とまちづくりの検討会

コンパクトな環境まちづくりを「はかる」  
～計・測・図・画・諮・謀・規・権・衡・揆・商・称・・・～

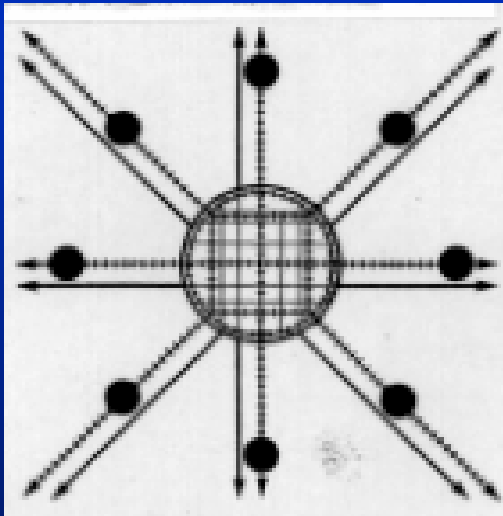
平成18年2月15日

岡山大学大学院環境学研究所

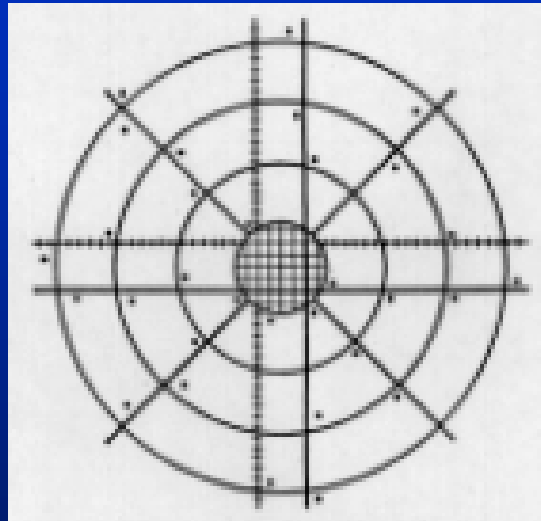
谷口 守

# 1) 都市構造から 地球温暖化対策を考える

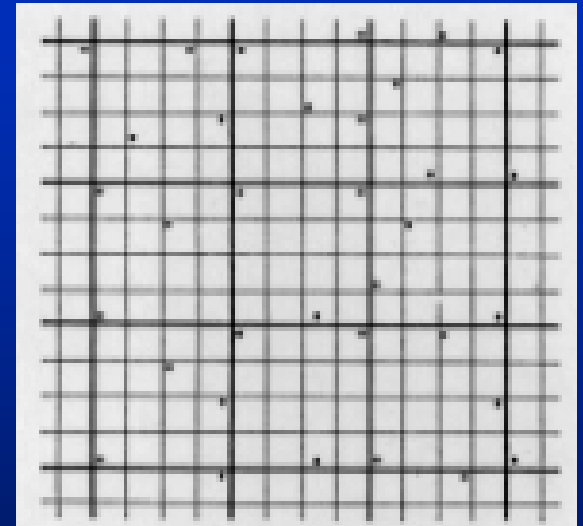
# コンパクトな都市構造 (Thomson)



強中心型都市圏



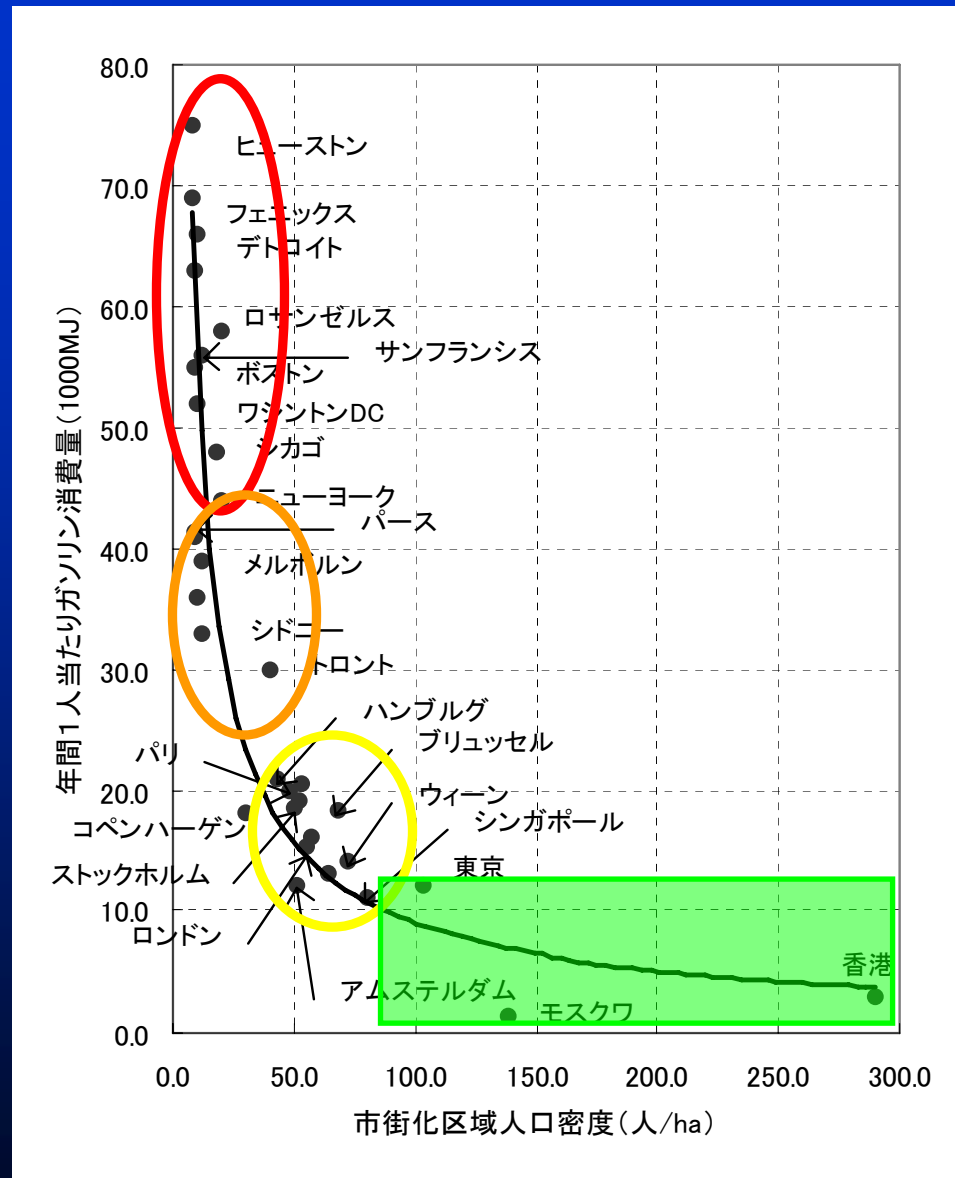
弱中心型都市圏



自動車依存型都市圏

主要交通網と都市構造の関係として、画られた例

# 都市構造から見れば、6%削減なんかちよろい



(Kenworthy and Newman)

世界主要都市のガソリン消費量と人口密度の関連

米国 ラスベガス





香港 ウォンコ地区

# 日本でどうする？

という以前に日本はどうなっている？

- 国勢調査、事業所・商業統計、産業連関表、商圈調査、道路統計年報、都市圏パーソントリップ調査、道路交通センサス・・・ **データ大国ニッポン**

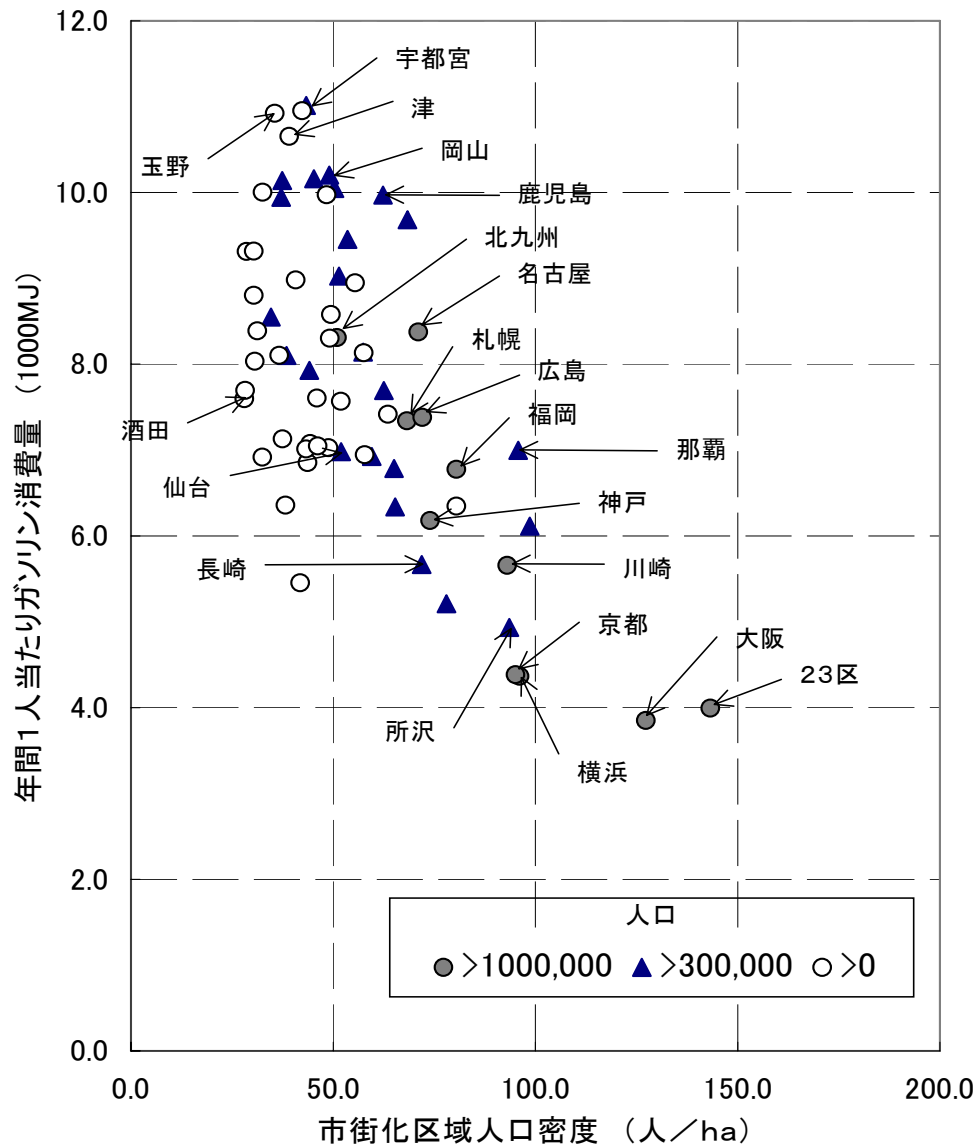
しかし、環境とくらし(まちづくり)の関連を解き明かす、環境オリエンティッドな基礎調査がない！

# 基本姿勢：データの壁を越える (適切に測ること)

- 1) 数値として一般化する(全体をカバーする)。
- 2) データがなくとも絶対あきらまない。  
あるものを有効活用、3R実践。  
(データもリユース、リサイクル 大規模調査をリデュース)
- 3) 行政界に縛られず、ふさわしい分析単位追求。
  - ① エリア：行動圏、循環圏、藩
  - ② 地区(住区)：町丁目 (住まい方、個別プロジェクトに対応)



# わが国の都市：人口密度と一人当たりガソリン消費量の関係



# 都市レベルでは何が効くのか？

## プラスで自動車依存

被説明変数：一人当たりガソリン消費量  
調整済 $R^2$ :0.815

項目	t 値	項目	t 値
人口密度	-3.54	都計道延長	2.81
駅数	-2.89	戦災都市	4.23
京阪神	-4.84	中規模県庁	3.82
港湾都市	-4.18	2次従業率	2.36
東京圏	-2.53	北関東	2.04
城下町	-0.65	宅地化度	0.95